



かめおか 市議会だより



亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

2025年(令和7年)7月31日

JR 亀岡駅改札口前の
石田梅岩像

6月議会



世界に誇れる石門心学を発信

石田梅岩記念館9月オープン

指定管理と運営予算の決定

高齢者お米購入応援クーポン等補正予算可決



石田梅岩記念館は東別院町東掛の生誕地横に建てられました。

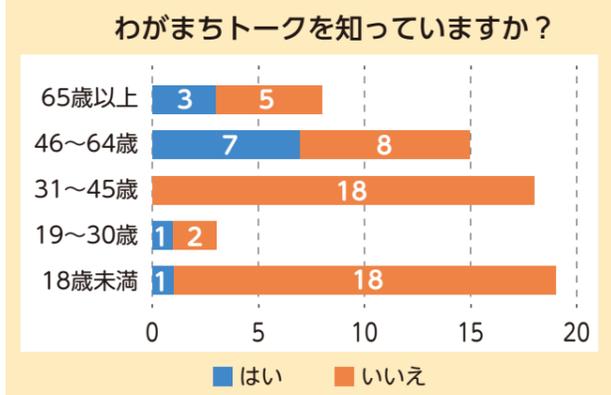
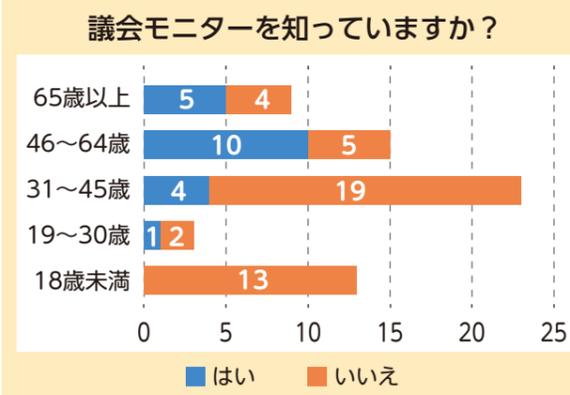


街頭インタビューをしたよ



5月18日にJR亀岡駅周辺にて市民を対象に街頭インタビューを実施しました。
 今後の広報・広聴活動の参考にするため、「議会モニター制度」や「わがまちトーク」についてお聞きしました。
 インタビューの結果は次の通りです。

もっと知ってほしい 議会のページ



インタビューの結果から見えてきた課題

- わがまちトークも議会モニターも、主な情報発信は議会だよりなので、若い世代に届いて読まれているか、検証が必要。
- 若い世代では議会だより以外の情報伝達手段も必要ではないか。
- さらに関心を持ってもらえるよう、議会活動の工夫が求められているのでは。

これから求められる取組

- ▶ 議会だよりをより多くの市民に届けて読んでもらう工夫を検討
- ▶ 若い世代にもっと議会を知ってもらえるような、SNSやホームページ、動画などを活用した広報手法の検討
- ▶ 議会を身近に感じてもらえるような、市民参加型議会活動の充実

「まだまだ議会を身近に感じてもらえていない」…
 インタビューの結果から見えてきたこの課題を受け止めて、広報手法の工夫と充実、わがまちトークや議場見学会などを、「参加してよかった」と口コミで広がるような良いものにするなど、今後の広報・広聴活動を見つめ直してまいります。
 ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

かめまるくんと しんがくんの 議会とーく

議会モニター
 新メンバーで活動開始！



議会モニター制度も2年目を迎え、新メンバーでは初めての議会だね。



そうだよ。多くの市民のみなさんにモニターになっていただけるよう任期は1年となっているんだ。今年も議会活動を傍聴してもらい、意見や感想を議会に伝えてもらうよ。6月議会も早速傍聴に来られたよ。

【4・16ページへ】

市民生活や地域経済を応援する
 補正予算が決まったよ



ところで、6月議会ではどんなことが議論され、何が決まったの。

中学校給食の実施に向けた経費や待機児童対策など、総額2億8100万円の補正予算、消防団員の災害補償条例の一部改正、石田梅岩記念館の指定管理などについて議論されたよ。



さらに、市民や議会の声を受け、高齢者へのお米購入応援クーポン券も追加で決まったよ。

【4・6ページへ】

そのほかは何が決まったの。



意見書と決議が可決されたよ。
 意見書は2つで「国民健康保険の国庫負担率の引上げ」と「医療・介護従事者の処遇改善」を国に求めるものだったよ。決議は、地上戦を経験した沖繩に関わる2つの決議が出され、どちらも可決されたよ。

【7ページへ】



議員在職10年の功績に対し表彰状が送られたよ。



パブリックビュー

9月議会からガレリアかめおかの大型ビジョンで試行的に本会議を放映します。

高齢者への

お米購入応援クーポン事業決定

6月定例会の審査でひととき注目されたのが、最終日に追加提案された「高齢者お米購入応援クーポン事業」です。「子どもファーストクーポン」お米配布事業(7月実施)に対して、「子育て世代以外にも何かあれば嬉しい」との声を受けて、高齢者(65歳以上)全員に「千円分のお米割引券」を配るものです。この提案に、

本会議の質疑や、付託委員会で時間をかけた審査を行いました。事業の妥当性を問う質疑や、もう少し練り直すべきとの反対討論もありましたが、議会は賛成多数で可決しました。同時に、事業の検証を行い今後の施策に生かすよう指摘要望しました。この間の経緯と、たくさんいただいている市民の声を紹介します。



市民は

どう見ているの？

3月議会
「子どもファーストクーポン」
「お米配布事業」
予算可決
(1億7,500万円)

6月議会一般質問
複数の議員「子育て世帯以外への支援を求める声もある」との質問
市長「高齢者を対象にしたクーポンのような支援を行いたい」

本会議質疑・付託先常任委員会審査
議員「国交付金以上の上乗せは？」
市長「そこまでは考えていない」
議員「米以外は買えないのか？」
市長「米だけだが、様子を見て他の食料品についても検討したい」

本会議 賛成多数で可決

市長への指摘要望事項
本事業の検証を行ったうえで今後の施策に活かされたい

市民の声に耳を傾けてくれる姿勢が嬉しい

米不足だし助かります。金額は言い出したらキリがない

米はいらないという人もいます。多様に使えるものにしては？

子どもファーストはよいが、乳幼児にお米はさほどいらぬのでは？

平等にいろんな人の声を聞くのは難しい。亀岡市も大変ですね



困っている高齢者は多いので今後もいろんな支援をしてほしい

私たち高齢者には手厚くしてもらっているので働き盛りの若い人を支援するのがよい

世代で分けてすべての市民対象にしたほうがよい

高齢者をダシに使うことはやめてほしい。みんなが求めているわけではない。

令和7年度 議会モニター始動

令和7年度「亀岡市議会モニター」がスタートしました。5月28日には委嘱状交付式が行われ、小川議長から委嘱状が手渡されたあと、市議会の機能についてのオリエンテーションが行われました。

積極的な質問も飛び交い、新モニターのみなさんのやる気や熱意も感じることができました。

6月議会ではさっそく一般質問や委員会審査の傍聴にいられて熱心に議会を見届けていただきました。1年間、よろしくお願いたします。



(16ページではモニターの皆さんのコメントを掲載しています)

提案する議会に！ 常にスキルアップを！

各委員会の行政視察報告

亀岡市議会は、他市の優れた行政施策を調査するために、各委員会が先進地視察を行っています。直接見聞することで、担当者の熱意やこだわり、結果や実施までのプロセスなどが分かる貴重な調査機会です。調査内容や考察を各委員会で取りまとめ、亀岡市政のために生かします。

議会運営委員会

4/23 ~ 24



〔千葉県更津市〕
「インターネット中継による手話通訳の同時配信」
・本会議中に別室で手話通訳を撮影して同時配信している。(左上写真)
〔香川県三豊市〕
「市議会ハラスメント防止条例について」

環境市民厚生常任委員会

5/26 ~ 28



〔福岡県福岡市〕
「ユマニチュード事業」
・全国に先駆けてユマニチュード(知覚・感情・言語による包括的コミュニケーション)に基づいたケア技法を認知症対策に取り入れ、講座を対象別に行うなど積極的に推進している認知症施策を調査。
〔福岡県中間市〕
「買物支援「青空市場」移動販売の取組」
・買物弱者の支援だけでなく、互いに見守る安否確認の場や地域コミュニティの場としても機能している「青空市場」について調査。

〔福岡県行橋市〕

「行橋プレミアム交通券事業」
・70歳以上の方を対象にしたバスとタクシーで使用できる「行橋プレミアム交通券事業」について実施までの経緯や実施後の効果、課題について調査。



各委員会の詳細はこちら



総務文教常任委員会

5/14 ~ 16



〔千葉県更津市〕
「有機JAS認証を目指したぎざらぎざ学校給食米」の取組
・学校給食への有機米提供の実態や必要量の確保に向けた生産者の取組、給食センターの維持管理などを調査。
〔神奈川県相模原市〕
「夜間学級の取組」
・在日外国人の受け入れや不登校児童らの将来的な学び直し現場として機能している夜間学級の運営実態や職員体制などを調査。



〔東京都小金井市〕
「子どもオンブズパーソン(子どもの権利が広く保障される取組を行う第三者的機関)の取組」
・子どもの権利条約を基に条例を制定し、設置された子どもたちのための相談、救済機能について、事業実態と効果や課題などを調査。

産業建設常任委員会

5/20 ~ 22



会場となった可児市のローズガーデン

〔愛知県豊橋市〕
「水道DX スマートメーターの取組」
・電力・ガスの事業者と連携して水道・電気・ガスの共同検針の実証実験をしているスマートメーターを調査。
〔愛知県田原市〕
「農業に関する取組」
・令和5年市町村別農業算出額全国2位の資源循環型・環境保全型農業を調査。
〔岐阜県各務原市〕
「第42回全国都市緑化ぎふフェア会場現地視察」

「DIY型空き家リノベーション事業について」
・空き家を活用したい所有者と自分らしい暮らしをしたい借主のマッチングや契約をサポートする事業を調査。

本会議での討論

※討論の内容はこちらをご覧ください



議員名	件名	賛成/反対
三上 泉 議員	令和7年度一般会計補正予算(第1号)	反対
大西 陽春 議員	令和7年度一般会計補正予算(第2号)	反対
片山 輝夫 議員	医療・介護労働者の持続的賃金改善を国に求める請願	賛成

議員名	件名	賛成/反対
西口 純生 議員	筆舌に尽くし難い苦難、計り知れない損害と苦痛を経験された沖縄県民に心を寄せ、正しい歴史認識を後世に語り継ぎ、恒久平和の実現に力を尽くす決議(案)	賛成

全員賛成で可決した議案

各議案の内容は、亀岡市ホームページに掲載しています。

付託先	件名	結果
総務文教常任	亀岡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定	可決
	石田梅岩記念館に係る指定管理者の指定	//
環境市民厚生常任	亀岡市税条例等の一部を改正する条例の制定	承認
	亀岡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び亀岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決

付託先	件名	結果
付託省略	国民健康保険における国庫負担率の引き上げおよび早急な制度の改革を求める意見書(案)	可決
	医療・介護従事者の処遇改善を求める意見書(案)	//
	決算特別委員会の設置について	設置



(※1)



詳しくはこちらのQRコードを読み取ってね

賛否の分かれた議案

○賛成
×反対、態度保留など

付託先	件名・結果	議員名	新清流会		経政会		躍動～輪の風～		亀岡有志の会		共産党議員団		公明党議員団														
			法貴隆司	小林 仁	大石 慶明	福井 英昭	菱田 光紀	西口 純生	大塚 建彦	浅田 晴彦	平本 英久	齊藤 一義	竹内 博士	梅本 靖博	土岐 新	松山 雅行	原野 実生子	山木 裕也	木村 勲	大西 陽春	片山 輝夫	三上 泉	林 徹司	富谷 加都子	山本 由美子		
総務文教 環境市民厚生 産業建設	令和7年度一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
環境市民厚生	令和7年度一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険の国庫負担率の大幅増額を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
付託省略	医療・介護労働者の持続的賃金改善を国に求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	恒久平和を願う平和社会の実現を目指す決議(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
付託省略	筆舌に尽くし難い苦難、計り知れない損害と苦痛を経験された沖縄県民に心を寄せ、正しい歴史認識を後世に語り継ぎ、恒久平和の実現に力を尽くす決議(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※小川克己議員は、議長職のため表決権はありません。

意見書・決議について

意見書・決議の内容は、上記のQRコードからご覧ください。(※1)

6月議会で可決された意見書、決議の全文は亀岡市ホームページに掲載しています。

- ◆国民健康保険における国庫負担率の引き上げおよび早急な制度の改革を求める意見書(案)
- ◆医療・介護従事者の処遇改善を求める意見書(案)
- ◇恒久平和を願う平和社会の実現を目指す決議(案)
- ◇筆舌に尽くし難い苦難、計り知れない損害と苦痛を経験された沖縄県民に心を寄せ、正しい歴史認識を後世に語り継ぎ、恒久平和の実現に力を尽くす決議(案)

総務文教常任委員会

○「志」の主張世界大会を亀岡で開催

一般会計補正予算(第1号) 可決(賛成多数)

第8回世界青少年「志」プレゼンテーション大会開催委託 経費341万1千円 10歳～22歳の青少年を全国・海外から募り、自らの志をプレゼンテーションする大会をガレリアかめおかで開催し、最優秀賞、優秀賞

石田梅岩記念館に係る指定管理者の指定について 可決(全員賛成)

令和7年9月開館予定の石田梅岩記念館の指定管理者として、(公財)生涯学習かめおか財団を指定し、石田梅岩の顕彰活動、生涯学習活動の支援ならびに施設の維持管理を行う。

石田梅岩の教えを

を決定する。
【主な質疑】

問 全国・海外からどのように募るのか。

答 ホームページで公募し、ウェブサイトで申し込みができる。

問 亀岡地区予選の開催はどのようにするのか。

答 教育委員会を通じて各学校で参加者を募集する。

○石田梅岩記念館9月オープン

どのように発信するのか。

答 資料の展示や講演会の開催、また、小学生が授業の中で来館し学べるようにしたい。

問 どのように利用できるのか。

答 武道を含む日本の伝統文化の学習活動などさまざまな活動に利用できる。

環境市民厚生常任委員会

○高齢者お米購入応援クーポン配布

一般会計補正予算(第2号) 可決(賛成多数)

高齢者生活支援経費(物価高騰対策支援事業) 3800万円増 生活支援、地域経済の活性化を目的として本市に住居基本台帳がある高齢者を対象にお米購入応援クーポン券を発行する。令和8年4月1日までに65歳に

なる方が対象。8月上旬から順次対象者へ郵送する。

【主な質疑】

問 米に限らず幅広く利用できるよう検討されなかったのか。

答 限られた予算内で対象者全員に生活支援ができる計画を進める中で、昨今の米の状況を考慮し、クーポン券の対象を米とした。

○こども園へ移行、待機児童減少を

一般会計補正予算(第1号) 可決(全員賛成)

施設振興補助経費増 3697万5千円増 令和8年度から幼稚園型認定こども園への移行を計画している篠村幼稚園が行う施設改修費を支援する経費として増額補正。現計画では、移行後は、保育ニーズの高い1歳児及び2歳児の定員を各5

名ずつ設けて待機児童の減少を図る。

【主な質疑】

問 将来的に定員を増やす考えは。

答 1歳児・2歳児の保育室の改修においては、もう少し多くの乳幼児を受け入れられるような保育施設を予定しており、体制を整えれば、今後定員を増やすことは可能であると考える。

産業建設常任委員会

一般会計補正予算(第1号)可決(全員賛成)

○担い手確保に向けた支援を拡充

地域営農担い手条件整備事業経費 1145万7千円増 地域における担い手の確保・育成を推進するため、経営維持や発展に必要な機械設備の導入支援に要する経費を増額する。

【主な質疑】

問 どのような機械を整備されるのか。

答 生産品目によるが、田植機や玉ねぎ苗の移植機などである。

○都市計画情報がいっつも閲覧可能に

都市計画決定業務経費 1515万8千円増 市民の利便性向上や事務の効率化を図るため、都市計画情報などを整備し、オンラインで公開するための経費を増額する。

【主な質疑】

問 毎年のランニングコストは。

答 基本的には必要ないが、都市計画区域の

植機などである。

問 機械の導入による効果をどのように検証するのか。

答 農業経営改善計画の実施状況などにより効果を検証する。

【指摘要望事項】

補助金を有効に活用し、可能な限り多くの農業従事者の方に継続して農業振興に携わっていただけるよう努められたい。

市街化編入や用途地域の変更があった場合は更新費用が必要となる。

問 都市計画図の更新に係る測量方法は。

答 航空写真をもとに地図構成を行う。

問 紙媒体の白地図の購入は引き続き可能か。

答 継続して販売する予定である。



6月議会では、23人の議員が一般質問(*)を行いました。その主な問答の要旨について各議員の要約原稿を掲載しました。(文責は各議員にあります。)なお、他の質問項目については、亀岡市議会ホームページでご覧いただけます。

(*)一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し、事務の執行状況や方針などを質問することをいいます。議長は、一般質問を行いません。

亀岡市議会 議会中継

検索

傍聴のご案内

亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。

- 本会議当日に市役所8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。
- 亀岡市議会では、必要に応じて手話通訳などに対応しています。(※事前申し込みが必要)手話通訳などをご希望される場合は、会議の1週間前までに議会事務局にご相談ください。
- 発熱されている方、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

インターネット中継

※インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。

※議員の写真右下部を読み取ると、その議員の動画と会議録を見ることができます。

沖縄戦を真摯に学び平和の発信を



三上 泉 議員

三上 兵士や県民が多数犠牲となり、基地などの課題が残る沖縄に対する市長の平和への思いは、戦後80年の節目の年、沖縄慰霊の日に沖縄に連帯する談話を発

表しては。

市長 沖縄は凄惨な地上戦が展開され、筆舌に尽くし難い苦難を経験された。今なお基地や不発弾などの課題が残っている。修学旅行で沖縄を訪れることは大変意義あることである。慰霊の日に談話は発表しないが、一連の平和祭で思いを発信したい。

急がれる学校登下校バスの増便

三上 育親学園は工事中の道路を通行バスがピストン運行し、送迎の保護者の車も多く、安全確保は大変である。教職員もかなり早く出勤している。教職員の善意に甘えず、直ちにバスを増便すべきだ。

教育長 教職員の負担軽減は特に重点的に取り組むべき項目である。育親学園の教職員に非常に負担を強いていると認識している。社会教育課所管のバスの活用なども検討したい。教職員のやりがいややる気に決して甘んじることなく、改善に向け検討する。

人生会議(ACP)・アドバンス・ケア・プランニング)をご存知ですか



山本 由美子 議員

山本 厚生労働省は、自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて前もって考え、周囲の信頼する人たちと繰

り返し話し合い、共有しておく人生会議の普及啓発を進めている。本市の取組は、市長 終活講演会の実施や人生の最終段階の過ごし方などを大切な人と共有するため、亀岡市版ACP「わたしの想い」の作成など、普及啓発に取り組んでいる。

「朝の小1の壁」解消に向け、登校時間前の居場所確保対策の推進を

山本 こども家庭庁が昨年実施した調査結果から、子どもの朝の居場所確保に向けた対策が進んでいない実態が浮き彫りとなり、全国の自治体に対して、地域の実情に応じた対策を進めるよう通知が发出された。本市では、どのように取り組む

教育長 朝の時間帯の子どもの居場所は大きな課題の一つであり、本市でも検討が必要であると認識している。各学校の状況や長期休業中におけるかめおか児童クラブの開設の状況も踏まえ、本市の実情に応じた検討を今後も進めていく。

避難所等における尊厳の確保に取り組むべき



大石 慶明 議員

大石 近年、自然災害が多発しているが、市民の安全確保・災害関連死を防ぐためにも避難所における尊厳の確保が大切であり、ソフィア基準が策定されている。国もこれに基づきガイドラインを制定し

ているが、本市の取組状況は。

市長 当市もソフィア基準に基づく国のガイドラインに準拠し現在取組中である。この度、J A 京都本店跡地を購入し、防災拠点として活用する予定であり、災害関連用品、食飲料などの備蓄、非常時における国・府・民間との連携・輸送ルート確保などに引き続き取り組む。

市民への情報発進の充実を

大石 市からの情報提供ツールとしてスマホやホームページ・広報誌などがあるが、高齢化が進む中、安易でタイムリーに情報を入手する方法としてテレビを活用している自治体がある。本市でも導

入しては。

市長公室長 移動型スマホセミナーなどを開催し高齢者でも容易に情報が入手できる施策に取り組んでいる。今後も情報提供方法の充実に取り組む。

子どもファーストクーポンの進捗と高齢者を対象とした支援の考え方は



平本 英久 議員

平本 事業の進捗状況と子どもを対象とした米の配布方法は、また、高齢者から支援を求める声があるが、何か検討していることはあるのか。

の整理など、多岐にわたる事務手続が必要であり、プロジェクト事業として組織横断的に取り組んでいる。米の配布は、7月3日から13日の期間中に各自治会、ガレリアかめおか及び東部文化センターで配布を行う。

産業観光部長 クーポン券の制作、米の確保のほか、自治会での配布や利用店舗

市長 議員指摘のとおり、そのような声を聞いている。今回65歳以上の高齢者を対象に、少額になるが割引クーポンのような支援を行いたい。

障がいをお持ちの方の手続を簡素化せよ

平本 障がいのある方が駐輪場使用料減額の手続をするためには、複数回来庁する必要があるので、駐輪場で手続が済むよう簡素化できないか。

まちづくり推進部長 手続の簡素化については、条例の改正や指定管理者との協議が必要であり、今後検討したい。

タクシートの運転手不足解消を



土岐 新 議員

土岐 市民から多くの意見があるように、タクシートの稼働数を増やすため、補助金の創設を検討するなど、タクシー会社と連携し、運転手解消に向けた取組を行うほか、タクシートの運転を市職員の副業として取り組んではど

うか。

市長 タクシーがなくなるとバスや鉄道で対応できない細やかなニーズに応じた交通手段がなくなり、市民に大きな影響を及ぼす。今後はライドシェアも含めタクシースト会社とも連携した状況を把握する中で、運転手不足解消、労働環境改善に向け協議し、議員からの提案も含めて検討していく。

川勝教育長が目指す教育の改革は

土岐 川勝教育長が目指す小学校の教育方法の改革は、教育長 小学校段階での教科担任制について考えていきたい。1年生から6年生まで、高学年に進むに

つれて、教科担任制も検討していきたい。亀岡市だけではなく、文部科学省も教科担任制に向けて進めており、亀岡市も充実に取り組む。

災害時において市立病院の救護班編成が可能な医師確保を



原野 実生子 議員

もに京都府立医科大学へ医師確保の依頼や要望を行っている。市立病院においても定数が確保できていない現状を知っていただきたい。

原野 災害時の医療環境について、病院内で救護班を編成される場合、医師2名、看護師2名、事務職員1名で構成されることとなっているが、現状は、内科系を担当できる外科系の医師が1名で当直勤務されているときがある。休日や夜間に万が一災害が起きた場合、救護班が編成できるよう、最低限、医師2名体制が必須であり、内科医を増員・強化してはどうか。

市長 平時時でも医師不足の状況であり、病院事業管理者と病院事業管理者 院内の当直体制は十分ではないと感じており、昨年から当直に係る費用、特に外部の医師を派遣してもらうものに対して、近隣医療機関の金額を確認し、それに応じて価格を改定したところである。

AED設置に、市独自の補助制度が必要では



大西 陽春 議員

にはAEDを設置したいという要望があった場合、市がAEDを設置するか、他市のように設置に対する補助制度を創設し

大西 住民から近くにAEDを設置したいという要望があった場合、市がAEDを設置するか、他市のように設置に対する補助制度を創設し

大規模センターで、食育や亀岡らしさは実現できるのか?再考を

大西 大規模センターでは、栄養教諭の配置や地産地消を進めること、アレルギー対策を行うには不十分では。

教育部長 安全な給食の提供を第一に考え、運営上、施設上、可能な限りの対応を検討する。

市長 学校給食がより豊かなものになり、食育を含めた取組の場となるように進めていきたい。

Table with 3 columns: Evaluation Item, Utsunomiya City, and Utsunomiya Ward. Rows include School Lunch, Allergy Response, and Nutrition Provision.

移動販売を買い手弱者対策と位置づけ体制整備を



富谷 加都子 議員

市長 自治会と連携し実態調査を行い、市報や周知をはじめ、考えられる市の支援とは。

市長 高齢者の見守りや介護予防支援とともに高齢者を支える地域づくりの推進が必要である。

来庁困難な相談者に配慮しオンラインでの相談体制構築を

市長 来庁困難な方に配慮したオンライン相談を開設できないか。

市民生活部長 双方で使用する会議システムで運用したい。

農協本店跡地で計画される防災拠点の内容は



福井 英昭 議員

市長 敷地面積は、方メートルである。

福井 この敷地を駐車場とした場合、どのくらいの台数が駐車できるか。

市長 大まかな試算で500〜600台と思われる。

福井 西北角に残された建物の用途は。

市長 広域防災拠点の事務などをつかさどる場所と考えている。

福井 市内に、いつ

有機農業団地の必要性



大塚 建彦 議員

市長 新規就農者や有機農業者に限らず、効率的かつ安定的な農業を継続するためには、農地に近い場所に住居を構える、職住近接が望ましいと考える。

大塚 今年度の新規事業に有機農業団地形成モデル事業がある。私は生活と農業の両立を図る農業団地の構想こそ、亀岡市の先進的で持続可能な取組であると確信

南郷池の整備と利活用

大塚 全国都市緑化フェアin京都丹波の開催控え、亀岡市の玄関口にある南郷池の浚渫と老朽化した手すりなどの整備は喫緊の課題である。維持管理を含め、一体的に業者に発注する包括的委託として、地元業者の活用を検討できないか。

まちづくり推進部長 河川管理者の京都府によると、今年度は南郷池の浚渫計画を策定する予定であり、府管理施設で緊急性がある場合、地元企業と年間契約を締結し、実施していると聞いている。

福井 市内に、いつ

京都農業協同組合跡地の利用方法は



木村 勲 議員

木村 ①博物館の規模と予算は。②展示物は。③文化ホールは本市単独で建設するのか。府の施設として建設する考えは。④アクセスの不便解消は。

市長 ①延べ床面積

大井町内の田中踏切の安全対策を

木村 今年2月26日に脱輪した車が踏切内で立ち往生し、電車の運転が長時間見合わせられる事故が発生した。①事故後に安全対策の協議はされたのか。②踏切を通過する特急電車の速度は。③今後の対策は。

まちづくり推進部長

①現在協議を行っている。②上りが時速100キロメートル、下りが95キロメートル。③踏切内の路肩の目印や反射板の設置など、早急にJ&Rと協議した上で検討する。

廃業危機の訪問介護事業所に直接的支援を



片山 輝夫 議員

片山 訪問介護事業所の現状は、診療報酬の改定で訪問介護の報酬が引き下げられ、全国の介護事業所の倒産件数が急増している。経営の実態調査や運営に対する独自支援を検討するべきではないか。

市民の移動に沿ったバス路線へ抜本的見直しを!

片山 今後ガレリア

かめおか周辺に基幹的施設が集積する。ガレリアかめおかを中心とするバス路線網見直しの検討は。

まちづくり推進部長

ガレリアかめおか

古材木は貴重な資源として見直されている(環境省・国土交通省)



林 徹司 議員

林 カーボンクレジット社会を見据え、環境先進都市である本市のさらなるブランド化とイメージ向上を図るためにも、古材木を活用したりユースセンターを設置してはどうか。

東輝中学校の危険な箇所だけでも、早く修繕して!

林 東輝中学校の大規模改修の予定が、令和8年度に繰り越されたが、南棟3階教室の雨漏りや、よく詰まるグラウンド横のトイレ、体育館の床のささくれなど、危険箇所だけでも先に改修しては。

教育部長

雨漏りは緊急対応で支障がないように修繕を実施する。来年度の大規模改修実施時には、校舎の屋上防水とグラウンド横のトイレの全面改修も併せて実施予定である。

地球規模の偉人・角倉了以・素庵の顕彰について問う



西口 純生 議員

西口 来年は、角倉了以・素庵の父子が川を道とした流通革命を起し、保津川を開削して420年になる。河川改修による経済効果など、地域活性化に大きく

貢献した角倉了以親子の功績をどのように考えているのか。

市長 了以を顕彰する実行委員会を立ち上げ、彼らの功績を顕彰する事業を進めていくとともに、了以を顕彰しようとする民間の方々とも、フォーラムが開催できるように市として協力していきたい。

角倉素庵の孫世代から九代目までの墓所現存、調査し文化財指定を

西口 角倉了以翁の孫が保津町にある村上家の養子となり、その子孫の墓所が田野町で発見された。素庵の曾孫・村上三正以下、直系の子孫の自然石でできた墓石塔が並んでおり、江戸時代前期の院号が刻まれている。こ

れを調査依頼して京都府の史跡として指定できないか。

市長 歴史的な価値があると認識しており、府や研究機関と連携・詳細調査を行い、歴史的価値を明らかにしていきたい。

本市農業の課題解決は



齊藤 一義 議員

齊藤 本市の耕作放棄地面積と現状は。

産業観光部長 令和6年度調査では、市内農地の約2700ヘクタールのうち、耕作放棄地が約38ヘクタールで、3年前より約14ヘクタール拡大している。

市長公室長 職員の手伝い、認可基準を定め運用しているが、地域貢献活動と位置づけ、できるものについては積極的に許可していきたい。

齊藤 本市の主幹産業である米、京野菜、ビール麦、タマネギなどの農繁期には、公務員の副業・兼業として手伝っていた見は。

齊藤 全国で地域貢献や公益性に当たるとみなし職員の副業基準に農業を明記する自治体が増えていく。農業に公務員が副業として就くためには、市長の許可が必要だが、本市職員の副業に農業を認める制度を創設しては。

市長 公務員の副業に積極的に取り組んでいきたい。他市の事例でも、農繁期には職員が手伝っている状況であり、そういう場合において、本市としても許可していきたいと考えている。

中小企業振興条例の設置は、単なる理念条例ではなく「未来への約束」



梅本 靖博 議員

梅本 中小企業振興条例の創設について、本市の考えは。

市長 中小企業振興条例について、産業振興の将来的な方向性や重点分野を明示

することは中小企業にとっても重要な有用である。抽象的なスローガン条例ではなく実効ある条例を制定することが可能か引き続き研究したい。

梅本 単なる理念条例ではなく実効性のある支援体制の構築となるよう前向きな検討をお願いする。

横断歩道がない交差点だからこそ横断者注意喚起灯の設置を

梅本 他市では、横断歩道が設置できない道路についてカラー塗装をした上で注意喚起灯を設置した。この事例を本市は把握されているのか。

まちづくり推進部長 他市町の事例を調査している。四日市

市の事例についても警察など関係機関と十分協議し現地への設置を検討したい。



市道中矢田篠線、横断者注意喚起灯の設置案

安心して歩ける道づくりへ歩道の安全対策を問う



山木 裕也 議員

山木 市道中矢田篠線のつじヶ丘小学校通学路エリアの歩道におけるガードレールの設置率はどの程度か。

市長 小学校から東側は、設置可能な範



西つじヶ丘歩道

囲全てに設置し、100パーセントの設置率である。小学校から西側の設置率は約50パーセントである。

子ども達の英語力向上のため、ALT(外国語指導助手)の増員を!



法貴 隆司 議員

法貴 子どもの英語力向上のため、ALTを全小・中学校・義務教育学校に常駐配置してはどうか。

曾我部町、市道山ノ下重利線の道路拡幅を早急に!

市長 ALTを各学校に置きたいという思いはある。できれば来年度、ALT、英語のモデル校的な位置づけで、育親学園、また川東学園にALTを3名ずつ、そして各中学校に1名ずつ配置するような計画があり、今後準備をしていきたい。

市長 ALTを各学校に置きたいという思いはある。できれば来年度、ALT、英語のモデル校的な位置づけで、育親学園、また川東学園にALTを3名ずつ、そして各中学校に1名ずつ配置するよう計画があり、今後準備をしていきたい。

亀岡川東学園隣接地への川東保育所の移転整備建設について問う



浅田 晴彦 議員

浅田 平成29年に提出された要望書に記載されている亀岡川東学園隣接地への移転整備の考えは。

市長 川東学園前の道路は、児童生徒の登下校や保育所保護者の送迎が重なることで交通量が増え、不安に思われている。地元の意見は承知している。保育所送迎車両に対して迂回路を設定し、混雑を避けて安全確保ができるよう地元と協議して運用を検討する。

市長 平成29年に川東地区4町の自治会からいただいた要望内容で進めるものと考えている。要望書どおり亀岡川東学園に隣接する自治会用地に移転整備するものとして進めていきたい。

市長 現在、移転整備に向け調整などが必要な関係部局等との協議を進めている。具体的な手続などの確認や計画の概要ができた次第、夏頃をめどに早い段階で説明会を実施していきたい。

護岸に救急車の進入路整備を!



松山 雅行 議員

松山 現在、川の駅・亀岡水辺公園で、水難事故が発生した際に、緊急車両が川辺近くまで入れない状況である。施設南側の作業道部分の拡幅を含め、緊急車両が通れるよう整備できないか。



川の駅・亀岡水辺公園南側の作業道部分

各小学校へ備蓄品のさらなる分散を!

松山 市内10か所の防災倉庫に災害時に使用できる簡易トイレの備蓄を分散配置されているが、災害時の初動に備えて、トイレ・食料・水に関して、さらに各小学校へ分散備蓄が

必要だと考えるが所見は。 総務部長 今後、簡易トイレなどの資機材の増強整備と併せて、さらなる分散配備ができないか検討していきたい。

子どもの権利確立をオンブズパーソン制度で



小林 仁 議員

小林 本市における子どもの悩みなどの相談窓口の現状と本人からの相談件数は。

解決に向かうのがこの制度であるが本市の方向性は。 教育長 相談を受けた教師や周囲の者がまずは傾聴、思いを受け止め、本人の肯定感や自身が受け入れてもらったと意識醸成をすることを最大限考えている。

教育長 学校では子どもからの相談に日々寄り添っており、学校教育課とみらい教育リサーチセンターを相談窓口として、対面または電話ともに受付をしている。日々多くの相談、意見、要望があり、児童自身からの相談は年間数件である。

小林 スクールロイヤル制度に加え子どもオンブズパーソン制度導入の検討は。 教育長 子どもの権利侵害に関する相談に応じた助言、支援を行う本制度は学校現場において重要な役割を担うものであり、導入を検討する中で、さまざまな視点により、子どもが安心して学べる環境づくりに一層努めていきたい。

相続土地帰属制度と今後の農地保全、有機農業の在り方は



菱田 光紀 議員

菱田 所有者不明の土地を無くすために相続土地国庫帰属制度が2年前にできた。全国的に見ると、この2年間で49・5ヘクタールの利用があり、そのうちの約4割に当たる21・7ヘクタールが農地であったと聞く。亀岡市における制度利用状況は。

菱田 本市では緊急農地再編整備事業が実施中である。こういった制度を使わなくても農業が推進できるような施策展開が必要ではないか。 産業観光部長 国庫に帰属される前に担い手への集約を進めるなどの仕組みづくりが必要だ。

まちづくり推進部長 所管する京都地方公務局に確認したが市町村ごとの状況は非公開で、京都府全体では、申請件数55件、内帰属件数が25件で負担総額は470万8千円とのこと。

市長 必要な農地は国庫に返納しなくてもよいような窓口を設置することが必要。有機農業はこれからの都市の大きな施策のひとつになってくるため、しっかり取り組んでいきたい。

今年度の市議会モニターを紹介します！



いしくらけいこ
石倉敬子さん



令和7年度市議会モニターを初めて経験させていたいただきます。顔馴染みの市議会議員さん達や亀岡市職員さん達が市政に対して真摯に取り組まれている姿を直接拝見できて良かったです。議会中は市民の皆さんも傍聴できますので是非、議場に足を運んでくださいね。

ひらのあい
平野愛さん



今回お世話になるにあたり、議会とはどのような内容を議論しているのか、税金はどのように使われているのか、果たしてどこまで解決できているのか、この機会にたくさん様子を伺いながら傍聴し、さらに市民の環境が整う亀岡市を目指してもらえよう取り組んでいきます！

なかやまゆかり
中山友加里さん



今年、議会モニターをする機会をいただきました。これまで政治にはあまり興味がありませんでしたが、これをきっかけに色々学び、自分なりに意見や考えを持つようになりたいと思っています。

みやよしまりこ
フェルナー宮良真理子さん



亀岡市との縁でプチ移住してほぼ5年。こんなに居心地がいいのはなぜ？と思い、一休みや国の政治がどうなっているのかとこの年になって興味湧きました。畑が広がる原風景と人の暮らしのつながりを学んで、見てみようと思っています。皆さまよろしくお願います。

のほらゆめみ
野原夢美さん



はじめまして。このたび議会モニターを務めさせていただきます。4人の子どものママです。地域のためにどんな活動を計画されていくのか勉強していきたいと思えます。1年間どうぞよろしくお願います！

もりもとよしひろ
森本美広さん



市議会を傍聴していて、民間感覚とのズレを感じていました。もちろん、民間が全て正しいという訳ではありませんが、モニターとして、その辺りを伺いたいと思っています。

はやしあきひろ
林昭さん



議長さんから委嘱状を緊張の面持ちでいただきました。私は、現在亀岡市老人クラブ連合会の会長など多くの要職を抱えており、不安はありますが、引き受けた以上は、1年間自分なりにその使命を果たさねばと思っております。時間の許す限り、議会を拝聴させていただきます。今亀岡市では、市民生活や行政などさまざまな課題に対して、議会がどう対処しようかとされているのかを、少しでも勉強していきたいです。



本会議を傍聴して

6月議会を傍聴して、環境の整備が必要だと感じました。まず早急に、傍聴席で水分補給ができるように、規則改正を望みます。さらに傍聴に際して、帽子、サラー、コートに着用禁止の規則見直しと8階（傍聴席）トイレの洋式化を期待します。ネット視聴という方法もありますが、やはりその場の雰囲気は議場に行かなければ感じられません。身近な行政の議論が活発に行われている市議会に、もっと市民の関心が高まればと思います。まずは気持ち良く傍聴できる環境が必要だと感じました。

議会モニター

森本美広さん

議会を傍聴し、子育て世代の声を届けてくださる議員皆さんの姿勢をありがたく感じました。子どもファーストクーポンの配布についても、さまざまな意見がある中で実現してください。私たち子育て世代はとても助かっています。今後の各施設整備計画についても、ただ建てるだけでなく、多くの市民が認知、活用できるものになることを願っています。亀岡の未来が少し見ることができたようで、貴重な時間となりました。

議会モニター

野原夢美さん